



ケータイ スマホ ネット の危険について

大人が気がつかないところで、 子どもが**危険**にさらされています！

『便利なものには、必ず落とし穴がある』家庭でルール作りとコミュニケーションを



最近では、小・中・高校生のスマートフォン(スマホ)の所持率も急増しています。
ケータイやスマホは、大変便利な「道具」。でも、使い方を間違えれば、子どもたちを危険にさらす「凶器」にもなります。

こんなトラブルがあります

- 無料通話・無料メールができるアプリは、簡単で、いろんな機能を使って会話を楽しめます。しかし、IDを掲示板で公開したため、知らない人から連絡が来て、興味本位で接触した結果、犯罪に巻き込まれてしまいました。

※アプリ:アプリケーションの略称でソフトウェアのこと

- 友だちからメールが来たら、すぐに返事しないと嫌われてしまう。いつもケータイを離すことができず、生活リズムが乱れ、「夜更かし」「寝不足」「昼夜逆転」。それでも、やめられない。そのうち、ちょっとしたことで「メル友」とけんかになってしまい、「ネットいじめ」の標的に。それで、人間不信になり、学校にも行けなくなっていました。

- オンラインゲームは、最初は無料(料金0円)。でも、付属品(アイテムなど)が欲しくなり、ついつい購入。ますますゲームがおもしろくなり、さらに購入…。そのうち、家にとんでもない金額の請求書が送られてきました。

こんなことが
起こらないように



ネット利用について家庭でのルール作りを!!

子どもにスマホなどを買い与える場合は、十分に注意をしてください。それは保護者の責任です。

使う場所と時間を決めましょう!

- ◆ 食事中にはケータイ・スマホを使いません。など

有害サイト、ネット被害に遭わない約束を決めましょう!

- ◆ 安易なクリックや書き込みはしません。など

情報モラルについての約束を決めましょう!

- ◆ 自分や他人の個人情報をむやみに公開したり勝手に他人に教えたりしません。など

※ルールの詳細は県教委義務教育課のホームページ

<http://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/gimu/index.html>
の「実は危ないネット社会」をご覧ください。

ルールを決めたら

いつでも子どもを温かく見守り、子どもの変化に気づけるように、日頃から親子のコミュニケーションを取ってください。そうすれば、いざという時に保護者から気軽に声かけられ、子どもからも相談しやすくなります。それが、子どもたちを有害情報から守るために保護者の果たすべき責任です。

子どもたちを**有害情報**から守るために、 保護者としての心構えを学びませんか!

「さめきっ子安全安心ネット指導員」が
お手伝いします。

「さめきっ子安全安心ネット指導員」って?

子どもたちのケータイ・スマホやネットの問題について、養成講座を修了し、県教育長から委嘱された保護者等の方々です。

どんなところに来てくれるの?

各小・中学校PTAや子ども会、スポーツ少年団などの様々な集まりに呼んでください。学習会の開催時間は60分～90分程度です。一緒に子どものことを考えてみませんか。謝金、旅費等の経費の負担はありません。(県教育委員会が負担)

「さめきっ子安全安心ネット指導員」を派遣してもらいたい時は?

お気軽にお問い合わせください。 [問合せ先] 県教委 生涯学習・文化財課 TEL.087-832-3773

